

2026 年 9 月 28 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
株式会社島津製作所

**東北大学「異分野融合計測イノベーションセンター」を設置
—産学連携により質量分析技術の高度化や若手人材育成を推進—**

【概要】

国立大学法人東北大学（仙台市、総長 富永悌二、以下 東北大学）は、10 月 1 日に「異分野融合計測イノベーションセンター（CICMI : Center for Interdisciplinary Collaboration in Measurement Innovation）」を設置します。同センターでは、分析計測プロセスの大幅な高度化を目指した研究開発、また、分析計測技術を活用した、健康に関わる医薬・農学領域における応用研究とともに、次世代研究者の育成を推進します。CICMI には、これまで東北大学と共同研究や共創研究所等で優れた実績を残してきた株式会社島津製作所（京都市、代表取締役社長 山本靖則、以下 島津製作所）が参画し、産学連携かつ異分野融合を促す拠点で研究成果を社会実装していきます。共同研究期間は2026年10月から2031年9月までの5年間で、両者が資金を拠出します。



左から、東北大学 金子俊郎 異分野融合計測イノベーションセンター長、島津製作所 田中耕一 エグゼクティブ・リサーチ フェロー、西本尚弘 常務執行役員 CTO、山本靖則 代表取締役社長、東北大学 富永悌二 総長、青木孝文 理事・副学長（企画戦略総括）・プロボスト・CDO、張替秀郎 理事・副学長（広報・未来型医療・医学/医療共創）、遠山毅 理事（産学連携）

CICMI では東北大学の青葉山、星陵の両キャンパスに拠点を設け、様々な研究に取り組みます。主な研究テーマは、島津製作所エグゼクティブ・リサーチフェローの田中耕一氏が 2002 年にノーベル化学賞を受賞した「ソフトレーザー脱離イオン化法^(注 1)」を基礎とする質量分析技術の大幅な高度化と、同技術の前処理で使用する MEMS（微小電気機械システム）^(注 2) の開発です。並行して質量分析技術のヘルスケアやグリーン領域におけるアプリケーション（分析用途）の開拓および深耕を図ります。

また、田中耕一氏を本学の国際卓越教授として招へいし、独創的なアイデアや知見に基づく博士課程学生への講義や若手研究者への研究開発ノウハウのアドバイスなど、次世代研究者の育成を推進します。東北大学と島津製作所は、長らく様々な共同研究や人材育成に取り組んでおり、2012 年には高速度ビデオカメラに用いる高速 CMOS イメージセンサ「FTCMOS」を開発しました。2024 年には「島津製作所×東北大学 超硫黄生命科学共創研究所」を開所し、早期診断技術や治療効果の予測、医薬品・機能性食品開発が期待される超硫黄分子の解析技術を研究し、成果を挙げてきました。また、東北大学の卒業生である田中耕一氏は、2002 年に同大学から名誉博士号を授与され、2003 年から 2014 年まで大学院工学研究科の客員教授を務めています。

東北大学は、世界最高水準の成果を社会に還元できる大学を文部科学省が認定する「国際卓越研究大学」の第 1 号に 2024 年に選ばれています。東北大学は島津製作所とともに、社会課題の解決を加速させ、社会全体に成果を循環させていきます。

【異分野融合計測イノベーションセンター概要】

名称：異分野融合計測イノベーションセンター

場所：仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-04 東北大学青葉山キャンパス 工学部管理棟
仙台市青葉区星陵町 1-1 東北大学星陵キャンパス ライフサイエンスラボ
(2027 年 4 月竣工予定)

設備：(卓上型)マトリックス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量分析計

【用語説明】

注1. ソフトレーザー脱離イオン化法

タンパク質などの大きな分子を壊さずに、レーザーを使って電気を帯びたイオンにする技術

注2. MEMS（微小電気機械システム）

半導体製造技術を応用して、センサーや可動部品などの微細な「機械」と「電子回路」を 1 つのチップ上に集積化したデバイス

【関連情報】

島津製作所 × 東北大学 超硫黄生命科学共創研究所

https://www.shimadzu.co.jp/research_and_development/tohoku-lab/

2024 年 3 月 13 日 | プレスリリース

高い抗酸化作用を持つ超硫黄分子の特性解明へ、老化を防ぐ医薬品・食品の開発に貢献

「島津製作所 × 東北大学 超硫黄生命科学共創研究所」を設置

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2024/03/press20240313-04-shimazu.html>

2025 年 2 月 19 日 | プレスリリース

世界最高水準の撮影速度 1 秒間 2000 万コマと従来比 3 倍の高解像度

高速度ビデオカメラ「HyperVision HPV-X3」を発売

<https://www.shimadzu.co.jp/news/2025/z27cmuojkyp--e88.html>

2026 年 9 月 25 日 | プレスリリース

哺乳類が体内で「環状八硫黄 S8」をつくることを発見 ―がん・老化・炎症・変形性関節症などの予防・治療法開発に期待―

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2026/09/press20260925-02-octasulfur.html>

【問い合わせ先】

東北大学パブリックリレーションオフィス 報道担当

TEL : 022-217-4816

Email : press@grp.tohoku.ac.jp

島津製作所 コーポレート・コミュニケーション部 広報グループ

TEL : 075-823-1110

Email : pr@group.shimadzu.co.jp